



# 見上げる心

令和8年(2026年)7月1日 第3号  
札幌市立新川中学校

<https://www.shinkawa-j.sapporo-c.ed.jp>



## 各学年の旅行的行事について生徒の作文を紹介します

### 「校外学習を終えて」



1年

校外学習を終え、見学先で多くの人と関わり、様々なことを学ぶことができました。班のメンバーと協力し、お互いに声を掛け合いながら、時間を意識して計画的に行動することができました。また、一緒に活動する中で、班の仲間さらに深まったと感じています。学習中は笑顔が絶えず、楽しく学ぶことができました。校外学習で学んだことを、これからの日常生活にも生かしていきたいと思います。



また、振り返りで見つけた反省点は、今後の学校生活に生かしていきたいです。校外学習を通して、人との関わり大切さや、計画的に行動すること大切さを学ぶことができました。これからも、みんなで声を掛け合い、自分から進んで行動することを大切にしながら頑張っていきたいです。特に印象に残っているのは、噴水で水遊びをしたことや、多くの人と話せたことです。これからも学級のみんなとの仲をさらに深め、協力しながら学校生活を送っていきたいと思います。

### 「宿泊学習で学んだこと」

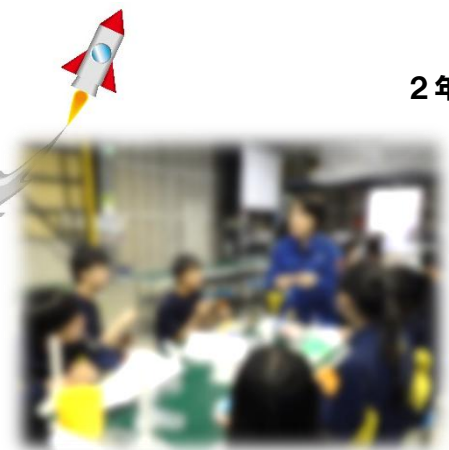
僕は、この宿泊学習で、班での活動や共同生活を通して、ルールを守ることや時間を守ること大切さを学びました。また、一人で判断して行動するのではなく、仲間と確認し合いながら行動すること重要性に気付きました。

例えば、旭山動物園での自由研修では、班で事前に立てた計画に沿って行動しました。時間に余裕ができたときには、班のみんなと相談して見学場所を決め、協力しながら見学することができました。また、集合時間も互いに確認し合い、時間に余裕をもって集合することができました。

このような経験を通して、仲間と確認し合ったり話し合ったりすることで、お互いの考えを知ることができ、よりよい行動につながることを学びました。

これからの学校生活でも、仲間とのコミュニケーションを大切に、互いに確認し合いながら協力して行動し、ともに成長していきたいです。

2年



## 「修学旅行を終えて」



3年

私は、修学旅行の3日間で印象に残ったことが三つあります。

一つ目は、ワ・ラッセでのねぶた見学です。ねぶたを実際に見るのは初めてで、その大きさや鮮やかな色彩、迫力に驚きました。近くで見ると細部まで丁寧に作られていて、職人さんの高い技術を感じました。北海道では見ることでできない文化に触れ、写真を撮ることもできて、とてもよい思い出になりました。

二つ目は、弘前自主研修です。班ごとの行動だったので最初は不安もありましたが、移動中には班員とたくさん話をしたり、町の様子を写真に撮ったりしながら、楽しく研修を進めることができました。少しハプニングもありましたが、計画どおりに見学を終え、おいしいアップルパイを食べ



ることもできました。また、現地の方から「けやぐ」や「へば」などの津軽弁を教えていただき、地域ならではの文化に触れることができたことも印象に残っています。

三つ目は、バスレクと学年レクです。バスレクでは、特にカラオケが印象に残っています。みんな歌が上手で驚き、幼少期の思い出の曲をみんなで歌った時間はとても盛り上がりました。学年レクでは伝言ジェスチャーゲームが印象的でした。お題が難しかったため、みんなのジェスチャーがとても面白く、見ているときも実際に参加したときも笑顔があふれる時間

になりました。機会があれば、またみんなでやってみたいです。

列車での移動中もしりとりやカードゲーム、お菓子交換などをして、友達と有意義な時間を過ごすことができました。この作文には書ききれないほどたくさんの思い出ができ、本当に幸せな3日間でした。この楽しい修学旅行を支えてくださった先生方や保護者の方々、添乗員さん、カメラマンさん、そして学年のみんなへの感謝の気持ちを忘れず、これからの学校生活も大切に過ごしていきたいと思います。



## 札教研 小中一貫した教育研修会を開催しました

6月9日(火)、新川中央小学校と新川中学校によるパートナー校合同研修会を開催しました。

新川中央小学校で道徳の授業を参観し、その後、「課題探究的な学習を取り入れた授業」や「新川中学校区グランドデザイン」をテーマに協議を行いました。

これまで両校で積み重ねてきた研修の成果を生かしながら、活発な意見交換が行われ、小中9年間を見通した、よりよい教育の実現に向けて、学びを深める有意義な研修会となりました。



## 就学援助申請期限・・・8月28日(金)までです！！



1～3年生までの、全生徒の御家庭に、「令和8年10月～令和9年9月分就学援助のお知らせ」を配付しました。就学援助を希望される場合は、札幌市ホームページまたは「就学援助のお知らせ」の二次元コードから電子申請を行ってください。書面での申請を御希望の場合は、学校(担当者または担任)へ御連絡いただければ申請書をお渡しいたします。依頼後、3営業日を過ぎても申請書が届かない場合は、お手数ですが、再度御連絡をお願いいたします。現在就学援助を受けている方も、再度申請が必要です。申請忘れのないよう御注意ください。